

広報かるまい Karumai 10

町の魅力と町民の輝く姿を届ける情報誌

Oct. 2021

vol.751

災害にも、
コロナにも
負けない

コロナ=マケル+ 2021 夢灯り

2021夢灯り (関連記事11, 20ページ)

令和3年10月13日時点

新型コロナウイルス

対策支援一覧

事業者等緊急対策支援金

新型コロナウイルスにより経済的な影響を受けた事業者へ、1事業者につき10万円を支給します。

■対象者：町内に事業所のある中小法人事業者、町内に住所のある個人事業者や農林畜産業者で、新型コロナウイルスの影響を受け①～④の全てに該当する事業所

- ①令和2年分の確定申告書の事業収入が、令和元年分の確定申告書の事業収入より、20%以上減収していること。
- ②令和3年3月～令和4年2月までのいずれか1カ月の売上額が、令和元年同月比で20%以上減少していること。
- ③令和3年3月～令和4年2月までの期間で、前述該当月を含む連続した3ヶ月の売上合計額が、令和元年同期間の売上合計額から10万円以上減少していること。
- ④令和元年以前から事業収入があり今後も事業を継続する意思があること。

■問い合わせ

中小企業事業者：産業振興課・商工観光担当 ☎46-4746
農業経営関係者：産業振興課・農林振興担当 ☎46-4740

セーフティネット保証4号の指定

一般の保証限度額とは別枠で、借入債務の100%保証を利用するための認定書を受けられます。

■対象者：①～③の全てに該当する方

- ①軽米町において1年以上継続して事業を行っていること
- ②新型コロナウイルス感染症による影響に起因して、原則として最近1カ月の売上高等が前年同月に比べて20%以上減少している方
- ③②の後2カ月を含む3カ月間の売上高等が前年同期に比べて20%以上の減少が見込まれる方

■問い合わせ

産業振興課・商工観光担当 ☎46-4746

セーフティネット保証5号の対象業種の指定

一般の保証限度額とは別枠で、借入債務の100%保証を利用するための認定書を受けられます。

■対象者：①・②のいずれかに該当する中小企業者

- ①指定業種に属する事業を行っており、最近3カ月間の売上高等が前年同月比5%以上減少の中小企業者
- ②指定業種（詳しくは中小企業庁ホームページを参照）に属する事業を行っており、製品等原価のうち20%を占める原油等の仕入価格が20%以上上昇しているにも関わらず、製品等価格に転嫁出来ていない中小企業者

■問い合わせ

産業振興課・商工観光担当 ☎46-4746

コロナ禍の影響が続く中、引き続き基本的な感染症対策を

世界中で新型コロナウイルスがまん延し、感染者・重症者の増加だけでなく、社会・経済活動に大きな影響が生じています。町でも、各種行事が相次いで中止を余儀なくされています。

これ以上の感染拡大を抑えるためには、誰かが気を付けていけば済むのではなく、全員が注意しなければなりません。ワクチン接種が進んでいる状況ではありますが、接種を受けたからといって、完全に感染拡大を防げるわけではありません。これまで通りの、基本的な感染対策を行いましょう。

また、現在町で実施している支援事業についてまとめました。コロナ禍の収束に先を見通せない状況、活用できる支援制度をご確認ください。

1 密閉・密集・密接を回避



2 マスクは正しく着用、正しく捨てる



3 手洗い・消毒を徹底



- 息苦しさ・強いだるさ・高熱などの強い症状があるとき
- 発熱・咳などの風邪の症状が長く続くとき



受診・相談センターへ相談を
(24時間・土日祝日も対応)
☎019-651-3175



1年半越しに
実施します！

チャレンジデー 2021

チャレンジデーは、15分以上の運動を行った住民の参加率を競う住民総参加型のスポーツイベントです。

■報告先・問い合わせ

軽米町チャレンジデー実行委員会事務局
(教育委員会事務局内) ☎46-4744

実施日時

10月27日(水)

参加方法

当日0時～21時の間に運動をして、事務局まで報告してください。
(詳しくは「チャレンジデーチラシ」を確認)

前回参加者の様子は
こんな感じでした！



↑令和元年度実施のチャレンジデー参加の一環として行われた転倒予防セミナー

対象の運動

何でもOK！本格的なスポーツである必要はありません。

徒歩での買い物や犬の散歩、通勤・通学でも大丈夫です。

※当日は6時30分に、情報無線放送で「ラジオ体操」を放送します。(これも対象の運動です！)

一緒にラジオ体操をして、気持ちのよい一日をスタートしましょう！

対戦相手

①北海道湧別町

実施回数：2回目 人口：8,467人
軽米町と同じく、チューリップと風車
が有名！

②鹿児島県和泊町

実施回数：18回目 人口：6,427人
沖永良部島東部にあり、琉球文化が色
濃く残る町

地域企業感染症対策等支援 事業費補助金

新型コロナウイルス感染拡大対策・経費を対象に、
上限10万円を助成します。

■対象者：①～④の全てに該当する団体

- ①中小企業者または中小企業者を構成員とする団体であること。
- ②町内に事業所を有すること。
- ③関係法令を遵守すること。
- ④令和4年1月末までの感染症対策経費であること。

■問い合わせ

健康福祉課・福祉担当 ☎46-4736

危機関連保証の認定

一般の保証限度額・セーフティネット保証の保証限度額とは別枠の保証が利用可能です。

■対象者：①・②の両方に該当する方

- ①新型コロナウイルスによる影響で、原則として最近1か月の売上高等が前年同月と比べて15%以上減少している方
- ②①の後2か月を含む3か月間の売上高等が、前年同期と比べて15%以上減少することが見込まれる方

■問い合わせ

産業振興課・商工観光担当 ☎46-4746

小規模事業者持続化補助金 (一般型)

■審査対象者：販路開拓を目指す小規模事業者

- 商業・サービス業(宿泊業・娯楽業除く)
常時使用する従業員の数：5人以下
- サービス業のうち宿泊業・娯楽業
常時使用する従業員の数：20人以下
- 製造業その他
常時使用する従業員の数：20人以下

■問い合わせ

軽米町商工会 ☎46-2711

国民健康保険税の減免

新型コロナウイルスにより収入減少が見込まれる世帯は、国民健康保険税が減免となります。

■対象者：①・②のいずれかに該当する方

- ①新型コロナウイルスにより、主たる生計維持者が死亡または重篤な傷病を負った世帯
- ②新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の収入減少が見込まれる世帯

■問い合わせ

税務会計課・課税担当 ☎46-4737

岩手県新型コロナウイルス 感染症対策資金

売上が減少した町内中小事業者を対象に、低金利で貸付が行われます。

■対象者：岩手県内に事業所を有する中小企業者で、新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高等が15%以上減少し、市町村が発行する認定書を受けられる方

■問い合わせ

産業振興課・商工観光担当 ☎46-4746

軽米秋まつり緊急対策支援金

軽米秋まつりの中止で活動収入が無くなった団体に、一律で15万円を支給します。

■対象者：令和元年度の軽米秋まつりに参加した団体で、来年の秋まつり参加に向けて活動が見込まれる以下の団体
○町内各山車団
○郷土芸能団体
○軽米八幡宮祭典委員会

■問い合わせ

産業振興課・商工観光担当 ☎46-4746

軽米町和牛肥育生産緊急対策支援事業

■対象者：町内で和牛肥育経営を営む和牛肥育経営者



■問い合わせ

産業振興課・農林振興担当 ☎46-4740

軽米町育英奨学生の応募

新型コロナウイルスの影響で学費・生活費等の工面が困難になった学生に、育英奨学資金の貸付を行います。

■対象者：新型コロナウイルスの影響による離職・休業等で家計が急変し、修学が困難と認められる方で、町内に在住する方の子弟である高校生、大学生等

■問い合わせ

教育委員会事務局・教育総務担当 ☎46-4743



令和3年度 二戸地区中学校 新人大会

9月11～12日

県大会出場競技・選手（敬称略）

●ソフトテニス

男子個人

松山倅志（2年）・古里蓮（2年）ペア 優勝

女子個人

戸館穂香（1年）・中里優月（2年）ペア 優勝

女子団体 優勝

●卓球 男子個人 福田友輝（2年）優勝

●剣道 男子個人 玉田 陵 悟（2年）優勝



Photo Report 1

軽中生、
実力を
競う
舞台で

躍動

猛暑が少し和らいだ9月、二戸地区中学校駅伝競走大会・新人大会が相次いで行われ、二戸管内中学校同士で熱闘が繰り広げられました。駅伝競走大会では、走者の頑張りがチーム一体の力となり、男女ともにたすきを繋ぎ切りました。新人大会はコロナ禍の影響で無観客試合となりながらも、これまで積み重ねてきた練習を糧に、それぞれの競技で全力を出し切りました。



第35回 二戸地区中学校 駅伝競走大会

9月1日 ハートフル・スポーツランド

軽米中学校記録 女子 5位 49分41秒

男子 5位 1時間00分58秒





花のまち 軽米こども園 9月10日

1_息を合わせて、意図したとおりの形に 2_前が見えなくても必死の激走 3_「聖火」を掲げ颯爽と入場 4_引っ張る、ただひたすら引っ張る 5_ゴールして満面の笑顔

11_大人なら玉入れもラクラク 12_大玉を必死に転がす 13_狭い道をくぐりぬけ次へ 14_コスプレした親とダンス 15_低い姿勢でバランスをとる 16_エール交換も一生懸命

笹渡保育園 9月15日



Photo Report 2

親子で ハツラツ！ ～町内保育園・こども園運動会～

9月上旬～中旬にかけて、町内4園で賑やかに実施された運動会。園児同士の白熱のバトルだけでなく、保護者と協力して各種目をクリアしたり、のびのびとした踊りを披露したりと、終始元気ハツラツとしていました。

晴山保育園 9月4日

6_お菓子を運ぶはずが、自分が運ばれる 7_大きなお菓子も軽々持ち上げ 8_開会を告げた駒踊り 9_走り切り歓喜の表情 10_親と子に分かれての対決は予想外に白熱した

17_縄跳びしながらでもちゃんと走れる 18_はやるあまり親を置いてけぼりに 19_目一杯のダンスを披露 20_終了後のメダル授与 21_振り回されてる？いいえ、ダンスです

小軽米保育園 9月4日



炭作りは難しい 飾り炭製作体験

軽米小学校3年生35人が、9月13日に飾り炭製作体験を行いました。この体験は、令和3年度カシオペアフォレストスクール事業の一環として実施され、児童は炭の制作方法や燃料としての特徴、炭の生産場所として岩手県、特に軽米町で多く作られていることなどを勉強しました。その後、それぞれが持ち寄った松ぼっくりやイガグリなどの材料で飾り炭を焼き上げました。炭にならなかったり、炭を通り越して灰になったりするなど、火にかける時間の調節に苦戦していましたが、全員が無事に、自分だけの飾り炭を焼き上げることに成功しました。最後は児童同士の投票形式で、最もよくできあがった飾り炭を決めるコンテストを行い、同率で3作品が1位となりました。

- 1 講師を務めた『白煙会』から、炭について説明を受けていました
- 2 焼き上げて初めて分かる、飾り炭のでき具合を互いに確認
- 3～5 児童同士の投票で1位に選ばれた3作品

↓各所からキャンドルの観賞に訪れていました



復興と収束を願って 2021 夢灯り

平成11年に発生した豪雨災害からの復興を願い行われてきた『夢灯り』が、9月25日、防災センター前で開催されました。軽米町自治公民館連絡協議会や生涯学習推進員約30人の協力によって、雪谷川河川敷に並べられたキャンドルが点火されると、「コロナニマケルナ」の文字がかたどられた暖かい光が現れました。

↓田畑委員長（右）から田名部会長に目録を手交



寄付金は町民福祉のために チャリティーゴルフ寄附金贈呈

8月29日に行われた軽米町チャリティーゴルフ大会（軽米町チャリティーゴルフ実行委員会・田畑昭道^{あきみち}実行委員長）で集められた寄附金が、町社会福祉協議会（田名部晴夫会長）に贈呈されました。同大会はニュー軽米カントリークラブを会場として実施。田畑委員長は贈呈にあたり「コロナ対策も含め、町民福祉のために使ってほしい」と思いを語りました。



心の動きを上手に伝える 絵本読み聞かせ発表会

町内小学生5人による絵本読み聞かせ発表会が、8月28日に町立図書館で行われました。この発表会は7月から開催されていた『子ども司書講座』の一環として実施され、1週間前から発表する本選びと練習に取り組みました。受講者は選んだ本の面白さが伝わるよう、講師の和多田^{しん}晋さん（県北教育事務所）から読み聞かせのテクニックを教してもらいながら作戦を練り、練習を積み重ねてきました。当日は受講者それぞれが、家族の前で練習の成果を存分に披露し、拍手喝采の中で幕を閉じました。増尾^{もな}若那さん（軽米小4年）は「声あまり出なかったが、台詞を間違えずに言えてよかった。帰ったら、忙しいのに来てくれてありがとうと伝えたい」と笑顔で振り返りました。

- 1 講師の和多田さんと一緒に特訓し、細かにアドバイスを受けていました
- 2 受講者の家族を観衆に迎え、練習の成果を存分に披露しました

↓展示されているパネルからも水害の状況を学び取っていました



災害の事実と対策を知る 令和3年度復興教育学習

軽米中学校1年生49人を対象とした復興教育学習が、9月21日に行われました。平成11年に町で発生した豪雨災害の映像視聴や、防災マップや避難場所の確認など日頃注意すべきことの説明があり、生徒たちは事前にたくさんの質問を寄せ、しきりにメモを取るなど、防災への関心を高めていました。（防災マップの見方は、かるまいテレビの放送で説明されます）

↓最優秀賞を受賞した菅原さん



最優秀賞に輝く わたしの主張二戸地区大会

9月8日に行われた『第23回わたしの主張二戸地区大会』で、菅原^{しず}静さん（軽米中学校3年）が最優秀賞を受賞しました。菅原さんは「夢を叶えるために」と題し、ジェンダー平等を巡る問題を関連させ、消防士になる夢を発表。「最優秀賞を受賞できてすごくビックリした。ゆっくり話すことや声の大きさに注意して発表した」と振り返りました。

News from library

図書館だより

児童生徒のおすすめ本と今月の新刊を紹介します

図書館利用案内 ▶貸出冊数：1人10冊まで
▶貸出期間：2週間以内

■お気に入りの一冊

駒目 ひな さん
(軽米高校1年)

高橋 まお さん
(軽米高校1年)



私は私のままで 生きることにした

著/キム スヒョン (ワニブックス)

この本は、今を生きる普通の人へのいたわりと応援を詰め込んだ、何が正解なのか分からない世の中で誰のまねもせず、誰もうらやまず、自分を認めて愛する方法を伝えたくて書かれた本です。読むと心がほっとしてあたたかくなります。

一 般 書



やさしい猫

著/中島京子 (中央公論新社)

シングルマザーの保育士ミユキさんが心ひかれたのは、スリランカ出身で自動車整備士のクマさん。しかし小さな幸せは突然奪われてしまう――。

児 童 書



きんたろうようちえん

作/やぎたみこ (あかね書房)

山の上に、子どもたちとどうぶつたちがいっしょに過ごす幼稚園があります。園長せんせいは力持ちで、どうぶつと話すことができるんです。

テーマ図書展

おうちレストランで 秋を満喫！

10月31日まで

1年で一番食べ物おいしい、“実りの秋”がやってきました。今月は、豊かな秋の味覚をよりおいしく頂くためのコツがのったレシピ本などを用意しましたので、おうちでご活用ください！

↓このポップが目印！



Dreams come trues

夢・希望・えんぴつ

子どもたちの夢を紹介して応援するコーナー



松田 里よ 更 さん(小軽米小学校5年)

野菜嫌いな子でも 好きになるような 野菜を育てたい

私は、将来農家になりたいです。そして、新しい野菜を発見して、みんなに「おいしい」と笑った顔で、食べてもらいたいです。

私は、野菜が大好きですし、野菜にはたくさん栄養が含まれています。多くの日本人は大人になるほど生活が忙しくなってよく野菜不足になりがちと聞きます。そこで私はみんなに野菜に関心を持ってもらうために、これまでの野菜とはちがった、野菜嫌いな子でも好きになるような野菜を育てる農家になりたいです。

Unique poems

町文化協会 北光吟社 8月例会会

置きみやげなる鈴虫の世話二十年 三上 千栄女
八十路なほ余生にあらざる麦を蒔く 千葉 紅園
来し方をこれよりのこと端居して 松村 英子
仕事辞め新涼の風心地よく 清水 雪子
夏霧や過疎の町にも浪漫あり 川崎 郁子
朝顔や花の折り目を整へし 君成田 美代子
解る振り西瓜の音を試したり 高橋 美智子
盆灯籠父母遠く空の上 丹下 美恵子
積年の八戸城跡実浜なす 千葉 ふみ子
老ひ二人茄子づくしの夕餉かな 中野 とき子
里の樹々葉先色づき風に散る 東 登希枝
織姫や千代の逢瀬に牛も鳴く 長島 龍泉

Healthy child すこやかさん

町の元気な子どもたちの
笑顔をお届け!!



あやみ
工藤 彩実 ちゃん

3歳10か月（河北）

動物や虫が大好きな
あやみちゃん。
いつも、虫取りに
出かけています。



Karumai photo studio かるまいね!

シシ神

投稿者 ゾノウドさん
投稿日 2021/8/8
撮影場所 下河南の山道

投稿者コメント

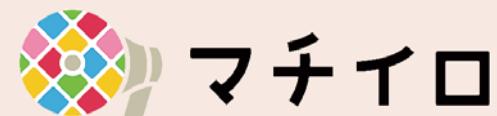
ドライブ中の音楽が、たまたま
「もののけ姫」。音楽と存在に興奮
しながら、急いで写真を撮りました。
山の方へ帰っていく時、振り
向いた姿は、完全に「シシ神」で
した。



皆さんからの応募を お待ちしております

- 対象者
概ね7歳以下の子ども
- 必要事項
 - 件名「すこやかさん応募」
 - 氏名（親・子）
 - 住所
 - 電話番号
 - 写真
（撮影を依頼する場合はその旨記載）
 - お子さんの紹介文
- 応募先
kouhou@town.karumai.iwate.jp

マチを好きになるアプリ



自治体がもっと身近になる
機能が盛りだくさん!

- 役立つ行政情報を見逃さない!
- 自分に合わせた情報が届く!
- いろいろなマチの魅力をお届け!
- 広報紙データを毎月通知!



左のQRコードから
ダウンロード!

写真募集中

軽米町とゆかりのある物・人・場所なら
どんな写真でもオッケー!!写真採用者
には、図書カードをお送りします。

応募方法

①Instagramへの投稿

ハッシュタグ「#かるまいね!」を
付けてご投稿ください。

②メールによる投稿

右のQRコードからご応募ください。
(kouhou@town.karumai.iwate.jpまで)



Follow me!!

SNSでも
町の情報を発信中!

Instagram

■アカウント名: karumai_official

Facebook

■アカウント名: 軽米町



みんなの国民年金 納めた国民年金保険料は 全額社会保険料控除の対象

町民生活課・町民生活担当

■問い合わせ
〇二戸年金事務所
☎23・4111
〇ねんきん加入者ダイヤル
☎0570・003・004
〇町民生活課
☎46・4734

国民年金保険料は、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除されます。控除対象は、令和3年1月から12月までに納められた保険料の全額です（過去の年度分や追納された保険料も含まれます）。ご家族の保険料を支払っている場合、その分も合わせて控除が受けられます。控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書などの保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要です。
9月30日までに国民年金保険料を納付した方には、11月上旬に『社会保険料（国民年金保険料）控除証明書』が送付されます。申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。
※令和3年10月1日から12月31日までの間に、今年始めて国民年金保険料を納めた方へは、翌年の2月上旬に送付されます。

総務課からのお知らせ

町民意識調査を実施します

総務課・企画担当



町民意識調査を、11月1日現在で実施します。調査の趣旨・必要性をご理解いただき、ご協力をお願いします。

■調査の趣旨
町民のみなさんのお考えを町政に反映させるために行います。調査結果は、無記名で集計し、みなさんに不利益やご迷惑をお掛けすることはありません。

■調査対象
町内に住所を有する満20歳以上の方から450名（無作為抽出）対象となる方の世帯に、各地区の統計調査員がお伺いし、調査票を配布します。

■調査項目
〇町で力を入れてほしい施策
〇町の情報発信方法について
〇職員の窓口対応 など

■集計結果の公表方法
〇町ホームページ・広報かるまい（令和4年1月頃に公表予定）

■問い合わせ先
総務課 ☎46・2111

軽米病院だより

病院の待ち時間

県立軽米病院 院長 横島 孝雄



先日、病院のふれあいポスト（投書箱）に、予約時間を1時間過ぎたのに呼ばれない。時間がもったいないという内容の投書がありました。普段から患者さんをお待たせすることが多く、心苦しく思っております。

内科の体制ですが、7月から内科医が3人から2人に減りました。そのため午前中は、外来や検査のため医師の余裕がないことが多く、病棟の急変、外来の急患などがあれば、外来診療を中断して駆けつけます。また、他院からの紹介・転院、介護関係の書類、健診の精密検査、紹介状作成などがあれば通常の診療より時間がかかり、これらは予測できないことがあります。結果的に予約の時間より遅くなることが多くなっています。

また、診察後も検査や薬の内容の確認、検査や入院の説明、予約の確認等を行うため時間がかかります。

できるだけスムーズに流れる外来を目指して改善していきたいと思いますが、このような事情をご理解の上、ご利用いただければと思います。

休日 当番医	日	急患	電話	歯科	電話
	10/17	金田一診療所(二)	25-5770	奥中山高原歯科クリニック(二)	35-2951
	10/24	むらかみ医院いたみのクリニック(軽)	48-1500	菅歯科(二)	23-5161
	10/31	ほそかわ小児科クリニック(二)	26-8100	国香歯科医院（裏小路）(二)	23-2223
	11/ 3	小野寺内科医院(一)	33-2505	右門歯科クリニック(二)	38-2288
	11/ 7	よこもり眼科クリニック(二)	22-2230	ますだ歯科クリニック(二)	26-8282

手造り
仕出し

味 彩

テイクアウト予約承ります

純和鶏（唐揚げ・焼き鳥）

折詰・弁当・オードブルにお気軽にお電話ください。

軽米町大字軽米11-127-4

☎46-3680

白山台くに眼科

院長 日本眼科学会認定専門医 濱端久仁子

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～11:30	●	●	●	●	●	●
14:00～16:30	●	●	●	●	●	●

休診日:毎週水曜・第4土曜日

TEL:0178-51-9251



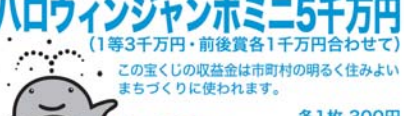
宮 沢 歯 科 医 院

診療科目	診療時間	月	火	水	木	金	土
一般歯科	9:00～12:00	●	●	●	●	●	●
口腔外科	14:00～18:00	●	●	●	休	●	●

※予約制・当日予約可 休診日 日曜・祝日 第1, 3土曜日

宮沢歯科医院 軽米町 検索 九戸郡軽米町軽米8-105 ☎0195-46-2953

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ5千万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)



各1枚 300円

発売期間 9/22(水)～10/22(金)

公益財団法人 岩手県市町村振興協会

軽米町では
ミル・みるハウスで
販売しています

事業拡大に伴い
従業員急募
(短期でも可)

家内労働者集

未経験者でも
大歓迎!

業務内容:

- 電気機器組立
- 検査
- 調整作業

詳しくは
総務 大清水まで
お問い合わせください
☎0195-46-3121

株式会社 岩手富士

戸籍の窓口

8月1日～8月31日 ※敬称略

おめでとう

福田 怜央	軽米駒木 英博・奈津子
鶴飼 悠里	鶴飼 直樹・恵

おくやみ

日和 永治	(91)	門前
小林 榮治	(91)	上増子内
小笠原 幸三	(100)	岩崎
竹澤 正男	(75)	沢里
神山 喜代治	(93)	蜂ヶ塚
田向 トシ	(90)	貝喰
川崎 剛志	(78)	新井田
長井 清治	(91)	沼
荒川 福太郎	(97)	駒木
中村 ヨシエ	(92)	外川目
大西 タキ	(83)	内城
戸草内 石藏	(88)	向川原
横井内 鉄男	(83)	向川原

人の動き

8月31日時点 ()内は先月比

人口	8,617人 (-4)
男性	4,235人 (-5)
女性	4,382人 (+1)
世帯数	3,732世帯 (-3)
転入	15人
転出	6人
出生	2人
死亡	15人

火災・救急

8月末、()内は今年の累計

火災	1件 (1件)
救急	37件 (286件)

交通事故

8月末概算、()内は今年の累計

人身事故	0件 (1件)
死亡者	0人 (0人)
物損事故	8件 (102件)



↑講演の様子 生徒たちは講演を真剣に聞き入っていました

軽高だより

卒業生が語る会

本校の卒業生である日向正勝様（平成3年3月卒）を8月23日（月）にお招きし、1学年を対象にして「卒業生が語る会」を実施しました。これからコース選択を控える1年生に向けて、(株)小松製菓で専務取締役を務める日向様から、創業者の思いやご自身の経験談を交えながら、働くことの意義や社会人として大切なことなどについてご講演いただきました。

生徒達は、仕事がお金を得るだけでなく成長の糧にもなることや、他者への心遣いの大切さなどを学びました。運が良くなる方法として、「人のお役に立つこと」「人を喜ばせること」「人を救うこと」が大切であり、心遣いを変えると人生が変わるというお話は、生徒にとっても大変印象的だったようです。高校を卒業すると、自由とともに責任は全て自分が背負うというお話もあり、今後の人生を築く上で視野を広げる貴重な機会となりました。

姉妹町だより

↓親子で力を合わせて



親子木工教室で椅子づくり

小学生的親子を対象とした木工教室が8月7日・8日に集団研修施設で開催され、38組の親子76人が椅子づくりに挑戦しました。札幌大谷大学短期大学部の馬場拓也さんが指導に当たり、十勝産の木を使った部材を電動ドライバーで組み立て、紙ヤスリで表面の仕上げ。思い思いのカラフルな塗装を施し、親子で協力しながらオリジナルの椅子を完成させました。

北海道音更町

十勝平野のほぼ中央に位置し、人口約44,000人。自然豊かでじゃがいもや玉ねぎなどが特産。当町とは、昭和60年10月31日から姉妹提携し、小学生の宿泊研修やイベントなどで相互交流を行っている。応援大使は、同町出身で日本テレビアナウンサーの滝菜月さん。

地域おこし協力隊通信

↓さるなし収穫祭での焼き鳥販売



地域おこし 協力隊から強力隊へ

地域おこし協力隊 隊員 菅野 由喜男

着任して1年半が経ちました。昨年はなかなか思うように動けずいましたが、今年は丸本氏が着任して大きな力になり協力隊から強力隊へと変わりつつあります。

軽高生との市日企画・さるなしの収穫・さるなし収穫祭・ワンダフルタイムなどで活動いたしました。「かるまいテレビ」や「わが町バンザイ」に出演させていただいてから「テレビ見たよ!」「町を元気にしてください!」「頑張ってるね。応援してるよ!」などたくさんのお声がけをいただき嬉しい限りです。

モットーは「明るく!元気に!楽しく!」皆で「かるまい」を盛り上げていきましょう。物産交流館にいつでもおりますので意見交換しに足を運んでくれたら嬉しいなあ～。お待ちしております。

玉姫グループ
葬儀・法要専門会館
セレモニーホール
玉泉院
TEL.0120-494-109
葬儀・法要お気軽にご相談ください 館内見学、事前見積り相談承っております。

その人生に感謝を。

二戸玉泉院	TEL.0195-29-1600
久慈玉泉院	TEL.0194-53-0061
軽米玉泉院	TEL.0195-46-4109
福岡玉泉院	TEL.0195-23-4440
九戸玉泉院	TEL.0195-43-3409

プライフーズ株式会社 軽米工場

従業員募集

従業員・アルバイトを募集しています。まずは、お気軽にお電話ください。
軽米町大字上館第20地割1-2 ☎46-2421 FAX: 46-4274 (担当: 青木まで)

夢灯りによって 交流ができた 地域活動も 支援していきたい

軽米の輝き人 vol.07

One and only brilliance

軽米町自治公民館連絡協議会

会長 **大崎 幸男**さん

O O S A K I S A C H I O



人口減少・高齢化で地域活動が少なくなっている中、数々の町内会活動・地域活動に尽力している大崎幸男さん（向川原）。大崎さんは平成22年4月から、軽米町自治公民館連絡協議会の会長を務めている。夢灯り（同協議会主催）でも、大崎さんは会長として、企画・運営に尽力した。これまで携わってきた中でも、『おふるまい』として軽米の郷土食を振る舞い、皆に喜ばれ町内外の方々との交流ができ、「毎年の行事として続けてほしい」との声もあったことが、印象に残っていると振り返る。また、「災害復興も完了し素晴らしい軽米になったが、さらに長く、町の大きな行事となることを願っている」と思いを明かした。

大崎さんも所属している向川原町内会では、春には花見会、夏には盆踊り大会、冬にはイルミネーションと一年を通して活動が続けている。こぶし公園などの草刈り作業といった環境整備活動も行っており、「活動の中で交流が生まれ、団結力が強固になったと思う。皆楽しく参加している笑顔で作業している」と振り返る。様々な地域活動に携わる中で、少子高齢化に伴う若者の参画が課題と感じており、「若い世代が参加しやすい地域づくりを進めていきたい」と今後の活動への意気込みを語った。

地域活動のかけはしとして、大崎さんは変わらず地域活動に参加し続ける。